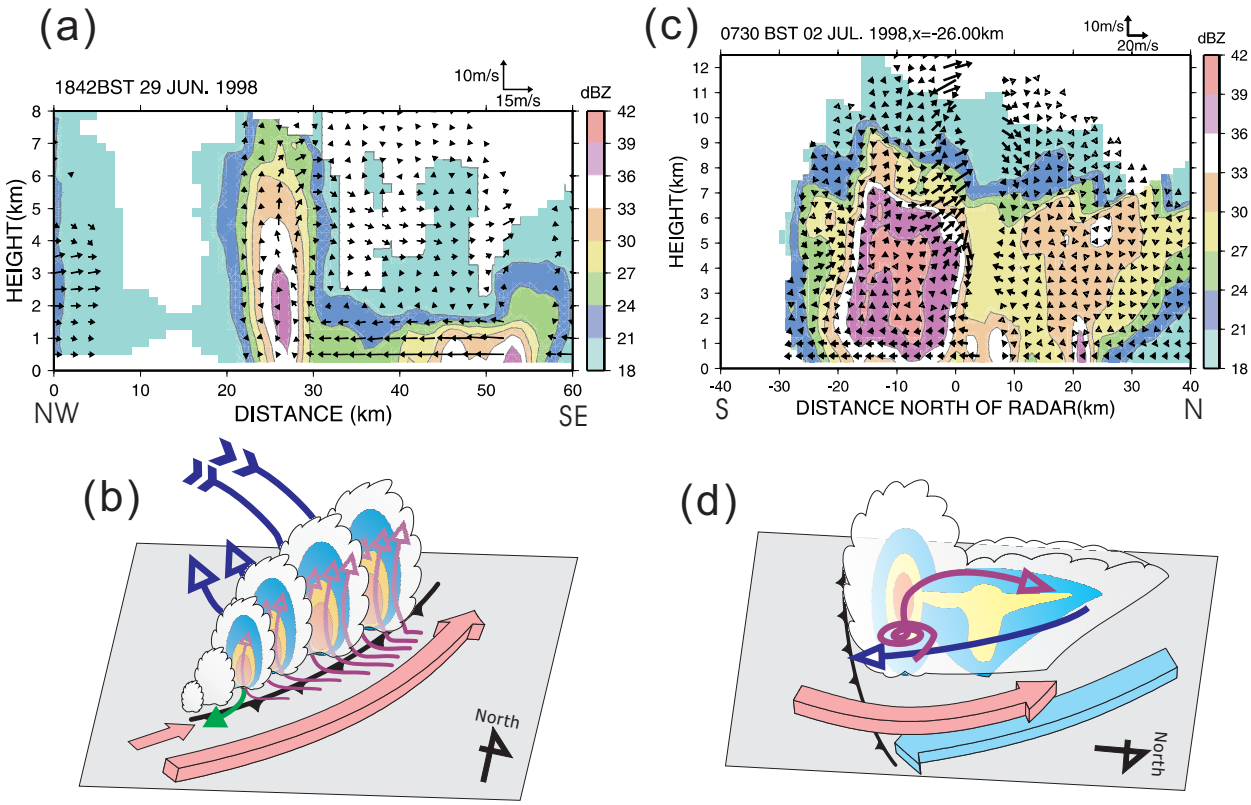

GAME/HUBEX 1998 観測でドップラーレーダーサイト付近に降水をもたらした降水システム。**a)** 1998 年 6 月 29 日 1842BST に観測された降水システムのデュアルドップラーレーダー解析。**b)** (a) の降水システムの概念モデル。下層 1.5 km 以下の暖湿側から対流セルへの流入が顕著であり、降水のコアも 2km 付近に存在していたことから、低い高度での降水生成の寄与が大きいと思われる。**c)**1998 年 7 月 2 日 0751BST に観測された降水システムのデュアルドップラーレーダー解析。**d)** (c) の降水システムの概念モデル。緩やかに傾いた前線面の上を暖湿気塊が滑翔し、高度 3-4km 付近での対流セルへの流入が顕著であり、c) のケースよりも高い高度での降水形成が示唆される。また、この対流域に対応していくつかのメソγ 渦が観測された。